

5つの機能をもった「セミ パブリック・オフィス」で社内外すべての人が働きやすい空間をつくれました。



パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社

事業内容 | 空間創造事業
所在地 | 大阪府

ファシリティマネジメント部
資産企画課
三箇祥哲 様

DAYs OFFICE



「ライブラリー」には社外の人に自社商材を知ってもらうために、ウォールシェルフを採用。抜け感のあるシェルフは表裏のどちらからも展示が見えるので、商材の裏側もしっかり見える仕組みに。



「DAYs OFFICE」の特徴である、既存の内装を生かしながら居心地のよい空間を演出できる方法は理想的でした。



「エントランス」裏のイベントステージには、プロジェクター・スピーカーを設置。セミナーやワークショップなど、色々なイベントで使われるようになりました。家具がフレキシブルに動かせるため、当初の想定を超えて70~80名のイベントができたほどです。

1 リニューアルのきっかけは？

パナソニック株式会社100周年を機に働き方改革の一環として多くの人が訪れる第二別館のロビー空間のオフィス改革（リニューアル）を行うことが決定。『1つの空間でありながらも働く場所の選択ができ（ABW）、多様なコミュニケーションを生む場になりたい』というメッセージを受け、会社側・社員・社外の人に改革に向けたアンケート調査を実施しました。

2 集まった声から見てきた課題は？

集まった声から社内・そして社外をつなぐ中間領域が必要だと考えました。その結果、ロビー空間に5つの機能（エントランス、集中ゾーン、ライブラリー、カフェ、ミーティング）を共存させる、多機能オフィス化を目指すことに。大きな壁などではなく、シェルフなどでゆるやかに空間を分けることで、吹き抜けを活かした明るく快適な空間に生まれ変わりました。

3 リニューアル後の社員の方の反応はいかがですか？

さまざまな機能のエリアができたことで、ワークスペースとして利用する頻度が上がったと社員から好評。打ち合わせなどで早く到着した人にとっても、気軽に利用できるスペースができてうれしいという声も。今では利用者の約半数が、社外の人で点めているそうです。可動式のフリップトップを置いた「カフェ」は、打ち合わせ人数によって自由にテーブルを動かしやすいと高評価。『ライブラリー』は、イベントを行うときにも活躍。学生向けのセミナーなど、少しくローズ感を演出した方がよいときに活用されています。

DAYs OFFICE

「オフィスらしさ」より「働くらしさ」を大切にしたい。そんな考えから生まれたのが「DAYs OFFICE」。抜け感のある緩やかな空間が、気づきや発見を生み、仲間とのコミュニケーションをつくります。

kokuyo.jp/days/



DAYS OFFICEで オフィスをつくろう

DAYS OFFICE Planning App.

DAYS OFFICEでは、プランニングアプリをご用意しています。目的に合わせてあらかじめ家具をセットした「ユニット」を組み合わせることで、「だれでも、自由に、楽しく、かんたんに。」オフィスがつくれます。



POINT

1

パズル感覚でレイアウトが完成する



2

空間イメージが3Dですぐに確認できる



3

検討レイアウトの合計金額も把握できる



「DAYS OFFICE Planning App.」はWEBアプリです。ダウンロードなしで、以下のURLから無料でお使いいただけます。※お使いいただくには、ユーザー登録が必要になります。

<https://www.daysofficeapp-plan.com/>



DAYS OFFICEで オフィスを体験しよう

DAYS OFFICE AR App.

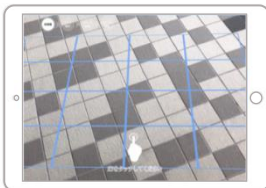
DAYS OFFICE Planning App.と連動し、作成したプランをARで空間に配置してシミュレーションできるアプリをご用意しています。実空間の中で色を検討したり、家具の高さやサイズを確認するなど、新感覚でオフィスを検討できます。



STEP

1

床を認識させる



2

テンプレートを選擇する
or ARキーを入力する



3

プランを配置したい
場所にブロックを移動



4

家具を表示し空間の中で
シミュレーション



「DAYS OFFICE AR App.」はios専用の無料アプリです。アップストアからiPhone/iPadにダウンロードしてご利用いただけます。※ダウンロードには通信費が発生する場合があります。※対象機種 iPhone6S以上/iPad Pro/ARKit2搭載のiPad



App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

